

第1号議案 2024年度事業報告及び収支決算に関する件

一般社団法人 日本養豚協会 2024年度事業報告

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

I 活動状況

A. 通常総会

6月27日（木） 2024年度通常総会開催 東京都港区 東京プリンスホテル

【議案】

第1号議案 2023年度事業報告及び収支決算報告に関する件

第2号議案 2024年度事業計画及び収支予算に関する件

第3号議案 2024年度会費の徴収に関する件

第4号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件

B. 理事会

第1回理事会 5月30日（木）東京都新宿区 アビタス新宿セミナールーム

【報告事項】

（1）能登半島地震に係る災害支援について

（2）要請活動について

① 3月19日 自民党養豚農業振興議員連盟

② 5月15日 環境大臣（野生イノシシ対策の強化）

（3）その他

① 国際養鶏養豚総合展（IPPS2024）

② 台湾研修兼意見交換会

③ 農水省CSF・ASF指針及び農場分割マニュアルの改定

【協議事項】

（1）2024年度通常総会の進行等について

（2）2024年度通常総会提出議案

第1号議案 2023年度事業報告及び収支決算報告に関する件

第2号議案 2024年度事業計画及び収支予算に関する件

第3号議案 2024年度会費の徴収に関する件

第4号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件

（3）会費徴収方法の変更に係る周知活動について

（4）今後の予定

(5) その他

- ① 就業規則の一部改正
- ② 職員給与規定の一部改正
- ③ 職員退職金規定の一部改正
- ④ 賛助会員の加入
- ⑤ 豚熱の発生について

第2回理事会 6月27日(木) 東京都港区 東京プリンスホテル

【報告事項】

(1) 2024年度総会提出議案

第1号議案 2023年度事業報告及び収支決算報告に関する件

第2号議案 2024年度事業計画及び収支予算に関する件

第3号議案 2024年度会費の徴収に関する件

第4号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件

(2) 2024年度総会の進行他について

(3) 2023年度の部会等活動

(4) その他

【協議事項】

(1) 今後の予定

(2) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について

(3) その他

- ① 災害見舞金等支給内規の一部改正について
- ② 賛助会員の加入
- ③ その他

第3回理事会 6月27日(木) 東京都港区 東京プリンスホテル

【協議事項】

(1) 会長、会長代行等の選定

第4回理事会 8月8日(木) 東京都渋谷区全理連会館

【報告事項】

(1) 2024年度4～6月期事業報告及び収支報告

(2) その他

【協議事項】

(1) 次年度予算編成に向けた要請(政策提言)案

(2) 2024年度部会活動報告

- (3) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (4) その他

第5回理事会 11月25日（月） 東京都千代田区連合会館

【報告事項】

- (1) 2024年度4～9月期事業報告及び収支報告
- (2) その他

【協議事項】

- (1) 次年度予算編成に向けた要請（政策提言）案
- (2) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (3) その他

第6回理事会 1月30日（木） 東京都千代田区連合会館

【報告事項】

- (1) 養豚農業基本方針等の見直し関係
- (2) 令和7年度の畜産物関連対策に向けた 養豚に関する提案（要請）
- (3) 2024年度4～12月期事業報告及び収支報告
- (4) その他

【協議事項】

- (1) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (2) 次年度に向けた活動計画案
- (3) その他

<<畜産クラスター事業の要件等の見直し>>

JPPA等からの要請を受け、農林水産省は令和6年度補正予算において、畜産クラスター事業について (1) 増頭要件の廃止、(2) 基準事業費（平米単価）の引き上げ、(3) 2年に分けた事業計画（工期）での申請、(4) 新規就農者優先枠の新設等の見直しを実施。

C. 監査

5月15日（水） 2監事による監査を実施

D. 部会等

① 総務企画部会

第1回総務企画部会 5月 9日（木） 市川房江記念女性と政治センター

【報告事項】

- (1) 能登半島地震に係る災害支援について
- (2) 要請活動について（3月19日 自民党養豚農業振興議員連盟）
- (3) その他
 - ①国際養鶏養豚総合展（IPPS2024）
 - ②台湾研修兼意見交換会
 - ③農水省CSF・ASF指針及び農場分割マニュアルの改定

【協議事項】

- (1) 2024年度通常総会の進行等について
- (2) 2024年度通常総会提出議案
- (3) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (4) その他
 - ① 就業規則の一部改正
 - ② 職員給与規定の一部改正
 - ③ 職員退職金規定の一部改正

第2回総務企画部会 7月18日（木） JPPA会議室

【報告事項】

- (1) 2024年度4～6月期事業報告及び収支報告
- (2) その他

【協議事項】

- (1) 次年度予算編成に向けた要請（政策提言）案
- (2) 2024年度部会活動計画
- (3) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (4) その他

第3回総務企画部会 11月 7日（木） JPPA会議室

【報告事項】

- (1) 2024 年度 4～9月期事業報告及び収支報告
- (2) その他

【協議事項】

- (1) 次年度予算編成に向けた要請（政策提言）案
- (2) 会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- (3) その他

【意見交換（養豚問題懇談会）】 養豚農業基本方針の見直しについて

第4回総務企画部会 1月16日（木） JPPA会議室

【報告事項】

- （1）養豚農業基本方針等の見直し関係
- （2）令和7年度の畜産物関連対策に向けた 養豚に関する提案（要請）
- （3）2024年度4～12月期事業報告及び収支報告
- （4）その他

【協議事項】

- （1）会費徴収方法の変更に係る周知活動について
- （2）次年度に向けた活動計画案
- （3）その他

<<養豚農業の振興に関する基本方針等の決定>>

農林水産省は2024年6月に施行した新しい食料・農業・農村基本法に基づき、各種基本計画・基本方針・目標等の見直しを実施。養豚農業振興基本法に基づく基本方針（前回平成27年公表）や家畜改良増殖目標（前回令和2年公表）等の見直しに際し、農林水産省が開催した意見を聴く会等の場でJPPAより生産者の意見を表明。また、8月に「養豚白書2024」を公表し養豚の現状と今後について分析・提言を行うとともに、12月に同出版シンポジウムを開催。11月には総務企画部会のメンバーによる「養豚問題懇談会」を開催して農林水産省と意見交換を実施。農林水産省は2025年4月に同基本方針や家畜改良増殖目標等を改正し、公表。

② 生産・経営部会

第1回生産・経営部会兼養豚農業実態調査検討委員会 6月5日（水）JPPA 会議室

- ・養豚農業実態調査について（スケジュール、調査票修正、改善事項など）
- ・優良事例調査について（要綱・エントリーシート作成、スケジュール確認等）
- ・ベンチマーキングの活用
- ・他団体への部会協力について

第2回生産・経営部会 11月6日（水）JPPA会議室

- ・養豚農業実態調査について（進捗、返礼品選定、今後のスケジュールなど）
- ・優良事例調査について（実施課題整理、農家選定、今後のスケジュールなど）
- ・ベンチマーキングの活用
- ・硝酸性窒素等に係る暫定排水基準の見直しへの対応について

第3回生産・経営部会 3月4日（火）JPPA会議室

- ・養豚農業実態調査について（報告書進捗、簡易版項目選定、来年度に向けて）
- ・優良事例調査について（報告書進捗、公表方法、表彰、来年度に向けて）
- ・硝酸性窒素等に係る暫定排水基準の見直し進捗
- ・精液BCP（事業継続計画）アンケートについて
- ・IoT 技術に関する意見交換（株式会社日本政策金融公庫森田氏）

<<優良事例調査>>

（有）飯田養豚場（青森県）について2024年12月23日に聞き取り調査を実施
報告書を3月末に本会ウェブサイトへ掲載

<<養豚農業実態調査>>

調査票を2,199件送付（うち、メール配信108件）
回収数（紙、WEB及びエクセル）501件、有効回答数471件
報告書は詳細版と簡易ダイジェスト版に分けて作成し3月末に公表

<<硝酸性窒素等に係る暫定排水基準の見直し>>

2025年6月末の期限到来に向け、排水実態調査結果及び近年の厳しい養豚経営の実態について環境省へ説明

3月24日に環境省の中央環境審議会水環境・土壌農薬部会で審議の結果、豚房施設を有する畜産事業場は現行の暫定排水基準（400 mg/L）を延長する案を了承（延長される暫定排水基準の適用期間は2025年7月から2028年9月まで）

当該暫定排水基準案は、パブリックコメント等の手続きを経て、正式に決定する見込み

【経営安定チーム】

第1回経営安定チーム 4月22日（月）WEB

- ・経営安定チームの総括
- ・来期の経営安定チームの方向性

第2回経営安定チーム 9月10日（火）WEB

- ・豚マルキン制度についての検討項目の確認
- ・今後の取組・予定について

第3回経営安定チーム 11月18日（月）WEB

- ・豚マルキン改善案、農林水産省との意見交換に向けて

第4回経営安定チーム 1月24日（金）農林水産省

- ・検討項目案について農林水産省意見交換

<<豚マルキン（肉豚経営安定交付金）の運用改善>>

経営安定チームとの意見交換を踏まえ、農林水産省は、近年急激に増大している労働費について最新の毎月勤労統計を用いて標準的生産費を算定するよう、制度の運用を見直し。新しい算定方法は令和7年度（7月公表予定の第1四半期分）から適用される。

③ 流通・消費部会

第1回流通・消費部会 7月30日（火）WEB

- ・部会計画について
- ・食肉処理施設の整備に関する考え方の整理
- ・意見交換先について

第2回流通・消費部会 9月24日（火）

第3回流通・消費部会 9月27日（金）

第4回流通・消費部会 12月 6日（金）

第5回流通・消費部会 2月21日（金）

- ・各食肉処理施設設置者と意見交換

<<食肉処理基幹施設整備事業の新設>>

JPPA等の要請を受け、農林水産省は、これまで実施してきた食肉流通再編合理化施設整備事業及び輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業に加え、稼働率が高く生産量の多い中核的な基幹施設として都道府県が計画で定める食肉処理施設の合理化等を支援する事業を令和6年度補正予算で新設。

④ 衛生・疾病対策部会

第1回衛生・疾病対策部会 5月 1日（水） JPPA 会議室&WEB

議題1 C S Fを届け出伝染病にすることのメリット・デメリット

議題2 韓国農林畜産食品部による ASF セミナー（名古屋）について

議題3 豚熱清浄化準備協議会（仮称）について

議題4 麻布大学野口先生への支援に関する報告議題

第2回衛生・疾病対策部会 7月22日（月） 都内会議室

議題1 青年部と農水省の意見交換会について

議題2 第11期衛生・疾病対策部会の協議事項について

議題3 豚熱清浄化準備協議会の協議事項について

第3回衛生・疾病対策部会 10月29日（火）都内会議室

議題1 豚熱清浄化準備協議会の方向性について

議題2 豚熱清浄化準備協議会の成果報告について

議題3 PRRSに関する情報発信について

第4回衛生・疾病対策部会 12月27日（金）JPPA会議室

議題1 全頭殺処分から部分殺処分への移行に関する現状について

議題2 部分殺処分時の安全性の担保について

【その他の活動】

○麻布大学 野口准教授への支援

第3回理事会で承認された野口倫子麻布大学准教授の研究に対する支援について、野口准教授より申請書の提出を受け、麻布大学はじめ関連機関と共同研究契約を締結

○PRRSフォーラムへの協力

○豚熱清浄化準備協議会の開催

第1回協議会 7月22日農林水産省会議室（WEB併催）

・議題1 ロードマップの作成に向けて

第2回協議会 10月29日農林水産省会議室（WEB併催）

・議題1 国内83例目（栃木県那須塩原市）の疫学調査について

・議題2 マーカーククチン、イノシシ用経口ワクチン等の開発状況

・議題3 清浄化に向けた基本的考え方

・議題4 フェーズ1における取組

○空港防疫キャンペーン （1月24日羽田空港、ほか）

<<豚熱発生農場への迅速な支援>>

JPPA等からの迅速な支援の求めに応じ、農林水産省は、豚熱等の発生農場の早期経営再開に向けた新たな融資制度「クイック融資」を2025年4月に新設。クイック融資により手当金相当の資金を無利子で迅速に借入れできるようになることで、発生直後の資金繰りが改善されることを期待。

⑤ 育種改良・登記登録部会

【打ち合わせ等】

- 4月 5日(金) 豚の登記登録システム開発検打ち合わせ(JPPA 会議室)
- 4月11日(木) 令和6年度第1回育種改良・登記登録部会(JPPA会議室)
- 5月31日(金) 新たな認定基準の作成に係る検討会(東京都港区)
- 5月24日(金) 令和6年度遺伝子検査による国産純粋種豚改良打ち合わせ
(JPPA 会議室)
- 7月11日(木) 令和6年度豚の新育種技術に関する研究会(茨城県つくば市)
- 7月12日(金) 令和6年度登録審議会及び登録委員会(茨城県つくば市)
- 7月29日(月) 韓国 蓮庵大学学生との意見交換会及び
第2回育種改良・登記登録部会(東京都台東区)
- 10月 9日(水) 令和6年度デュロック種の遺伝子検査による改良手法打合せ
(東京都中央区)
- 10月23日(水) 新たな認定基準の作成に係る検討会・令和6年度国産純粋種豚改
良協議会総会開催のためのワーキンググループ(東京都中央区)
- 2月 5日(水) 九州地区種豚改良連絡協議会(鹿児島県鹿児島市)
- 2月17日(月) 第3回育種改良・登記登録部会(東京都中央区)
- 2月27日(木) 第21回京都府豚肉肉質研究会(京都府京都市)
- 2月28日(金) 令和6年度豚の評価技術検討会(農水省)
- 3月 3日(月) 令和6年度新たな認定基準策定のためのワーキンググループ
(東京都中央区)

【種豚登録講習会】

- 6月25日(火) 令和6年度 中日本地区種豚登録講習会(山梨県甲府市)
- 7月12日(金) 令和6年度 鹿児島県種豚登録講習会(鹿児島県鹿児島市)
- 8月29日(木) 令和6年度北海道地区種豚登録講習会(北海道札幌市)
- 9月18日(水) 令和6年度東日本地区種豚登録講習会(岩手県盛岡市)
- 12月 4日(水)・5日(木) 令和6年度西日本地区種豚登録講習会(宮崎県都城市)

【種豚改良後継者育成プロジェクト】

～種から作ることの重要性和養豚農業に関心を持ってもらうためのプロジェクト～

- 6月25日(火) 熊本県立熊本農業高等学校 種豚登録講習会(熊本県熊本市)
- 8月 2日(金) 埼玉県立熊谷農業高等学校 種豚登録講習会(埼玉県熊谷市)
- 2月18日(火) 東京都立瑞穂農芸高等学校 種豚登録講習会(東京都西多摩郡)

【国産純粋種豚改良協議会(事務局)】

12月18日(水) 令和6年度国産純粋種豚改良協議会 通常総会(新潟県新潟市)

⑥ 青年部会

○国際養鶏養豚総合展(IPPS)特別企画 俺豚チャリティーオークションの実施

4月24日(水) ポートメッセなごや/IPPS 会場特設ステージ

＊JPPA 青年部の活動紹介と、本年1月1日に発生した能登半島地震の復興支援を目的としたチャリティーオークションを実施。全国各地の豚肉商品や養豚生産者特製グッズ等、全17種類の品をオークションにかけ29品が落札され、売上総額は443,000円となった。売り上げは全額、5月10日付けで石川県の設置する義援金窓口へ寄付。

第1回青年部会 4月25日(木) 名古屋安保ホール 201号室+WEB

- ・俺たちの豚肉を食ってくれ！会場候補と日程
- ・農水省との意見交換会について
- ・青年部会の年間活動計画について
- ・役員および部会メンバーの改正について

第2回青年部会 5月27日(木) JPPA会議室+WEB

- ・国際養鶏養豚総合展 2024 (IPPS)チャリティーオークション報告
- ・若手生産者意見交換会について
- ・青年部名簿の作成について(日本養豚青年部)
- ・俺たちの豚肉を食ってくれ！会場と実施計画について
- ・農林水産省との意見交換会について

青年部会体制に関する打合せ 7月3日(水) WEB

- ・役員改選に伴う新体制での委員等の選出を協議

○JPPA青年部と若手国会議員の意見交換会 7月10日(水)衆議院第二議員会館

若手国会議員と日本養豚の未来を語る意見交換会を開催し意見交換会を開催
JPPA14名、国会議員5名が出席

第3回青年部会 7月11日(木) 農林水産省本館 7階 共用第1会議室

- ・意見交換会進行等最終打合せ

○JPPA 青年部と農林水産省との意見交換会 7月11日(木)農林水産省本館7階
農林水産省で意見交換会を開催。JPPA 39名、農林水産省41名が意見を交換。

「家畜伝染病の水際防疫から農場防疫」のテーマで、以下の議題について集中的に意見を交換

- ① 海外からの疾病侵入防止対策の現状と課題～地域防疫と、ASF が国内農場で発生した場合の食い止め方シミュレーション～
- ② CSF、ASF 発生農家の経営再開に関する現状と課題
- ③ 家畜伝染病に関連する関係各所(他省庁・と畜場等)との関係性と各種課題
- ④ 飼養衛生管理基準 できること、できない事を赤裸々に

第4回青年部会 8月28日(水) JPPA 会議室+WEB

- ・青年部会年間計画
- ・俺豚2024に向けた企画検討

第5回青年部会 9月26日(木) WEB

- ・俺豚2024企画検討

第6回青年部会 10月29日(火) WEB

- ・俺豚2024会場下見
- ・俺豚2024企画・進行協議
- ・その他

○『JAPAN PORK FESTIVAL 俺たちの豚肉を食ってくれ!』11月24日(日)

ベルサール秋葉原1Fホール&イベントスペース

秋葉原電気街の中央通りに面した会場で、しゃぶしゃぶ等の試食提供等を通じた日本産豚肉の国内外における需要拡大と日本豚ロゴマークの認知度向上を図るイベントを開催。全国からJPPA会員・賛助会員・業界関係者合計156名が集まりPR。しゃぶしゃぶ等による試食提供を通じ日本産豚肉の美味しさを紹介したほか、豚の鳴き声ものまね大会や○×クイズなど来場者が参加できるステージ企画では青年部会のメンバーが司会進行。

第7回青年部会 1月27日(月) WEB

- ・JAPAN PORK FESTIVAL俺豚2024の反省と次回開催日程等の検討について
- ・2025年度青年部セミナー開催計画について
- ・その他

⑦ アニマルウェルフェア推進委員会

第1回アニマルウェルフェア推進委員会 5月22日(水) ベルサール八重洲

議題1 今年度の事業推進の方向について

議題2 AW 指針に関する認知度調査について

議題3 生協によるアニマルウェルフェアの方針説明会について

議題4 AW の普及推進に関する進め方について

第2回アニマルウェルフェア推進委員会 11月25日(月)TKP東京カンファレンス

議題1 明治大学AW研究について

議題2 AW指針に関する認知度調査の進捗について

議題3 今年度事業の進捗について

第3回アニマルウェルフェア推進委員会 2月25日(火)

TKP 東京カンファレンスセンター 12-B ルーム

議題 今年度の事業の進捗と、来年度の事業について

○アニマルウェルフェア勉強会 2月25日(火)

TKP東京カンファレンスセンターWEB

参加者：申込24サイト 29 名（講師、事務局除く）

講演1 農水省のアニマルウェルフェア指針について

農林水産省畜産振興課 中野 光 氏

講演2 生産者としてのどのようにアニマルウェルフェアに向き合うか

JPPA アニマルウェルフェア推進委員会委員長 石川 輝芳 氏

講演3 豚を健康に育てることがアニマルウェルフェアの第1 歩

エクシュタイン・スワイン・サービス 宮下 マリ 氏

⑧ 養豚白書改訂委員会

第3回養豚白書改訂委員会 5月17日(金) JPPA 会議室

議題：養豚白書改訂について協議

第2章検討打ち合わせ 5月24日(金) WEB

議題 第2章内容検討 竹延委員長、岩田氏、事務局

第3章検討打ち合わせ 6月8日(土) WEB

議題 第3章内容検討 竹延委員長、岩田氏、事務局

○養豚白書2024出版記念シンポジウムの開催

12月13日（金） 主婦会館プラザエフ（会場およびオンライン配信）

講演「白書改訂にあたって」 竹延哲治副会長

パネルディスカッション「養豚産業の未来に向けて」

竹延哲治、栗木鋭三、松村昌雄、石川貴泰、柴香代子、大野高志、
岩田寛史の各氏

⑨ ブロック会議等

月 日	行 事 名	場所等
10 月 31 日(木)	北海道・東北ブロック会議	宮城県
10 月 11 日、 2 月 13 日	関東養豚協議会	東京都、千葉県
11 月 15 日(金)	北陸・東海・近畿ブロック会議	愛知県
3 月 7 日(金)	中国・四国ブロック会議	鳥取県
11 月 29 日(金)	九州・沖縄ブロック会議	大分県

⑩ その他の会議

- ・道府県組織代表者&事務局長会議 10 月 2 日(水) 全理連ビル 9 階会議室＋WEB
- ・登録業務委託団体長会議 10 月 2 日(水) 全理連ビル 9 階会議室＋WEB

⑪ MA米買い付け事業

期	数量 t	買い受実績の あった員数	単価 円／Kg	事業費 千円 (税、手数料含まず)
2024 第 1 期	3, 895	14	38. 2	148, 789
2024 第 2 期	4, 439	17	37. 7	167, 350
2024 第 3 期	2, 614	11	36. 7	95, 933
2024 第 4 期	4, 986	12	35. 4	176, 504
計	15, 934		36. 9	588, 577

⑫ その他の活動について

1. 日本養豚大学校 コース第 9 期（2024年度）受講生38名（累計331名修了）
第 1 スクール 11月20日～22日（20日開講式）
第 2 スクール 2 月12日～14日
第 3 スクール 3 月10日～12日（12日修了式）

2. 『養豚白書2024』

発行日：2024 年 8 月

執筆者：養豚白書改訂委員会（竹延委員長）

ページ数：80 ページ 判型：A4 上製

配布先：執筆者・協力者、会員（県組織経由）、賛助会員、養豚議連、メディア、関連団体等（約 1,545 部）

メディア掲載：全国農業新聞、農業共済新聞、畜産日報、食品産業新聞、ピッグジャーナル等

3. 農林水産省「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」

農林水産省は、広く国民の間に家畜の病気やその対策への理解が深まるきっかけとなることを期待して、「家畜衛生ポスターデザインコンテスト」を実施、本年度のテーマは「アフリカ豚熱感染防止」

JPPAでは、特別賞として小林香梅氏（神奈川県）へ「日本養豚協会会長賞」を授与

4. 農林水産省「令和6年度豚改良増殖推進検討委員会」

農林水産省は、家畜改良増殖目標の改正に向けて意見を聴くため、7月9日、11月7日及び1月29日に標記委員会を開催し、委員としてJPPA会員及び職員が出席。

5. 農林水産省「家畜排せつ物の利用の促進を図るための意見交換会」

農林水産省は、家畜排せつ物の促進を図るための基本方針の改正に向けて意見を聴くため、6月18日、9月13日、11月20日及び2月4日に標記委員会を開催し、委員として石川貴泰理事（茨城県）が出席。

6. 農林水産省「養豚農業の振興に関する基本方針について意見を聴く会」

農林水産省は、9月10日に開催した食料・農業・農村政策審議会畜産部会において「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針及」び「家畜改良増殖目標」の見直しを諮問し、併せて、本年度末を目途に「養豚農業の振興に関する基本方針（平成27年3月公表、養豚農業基本方針）」を見直すことを表明。

養豚農業基本方針の見直しの参考とするため、「養豚農業の振興に関する基本方針について意見を聴く会」を11月1日及び1月29日に開催し、委員として香川会長が出席。

7. 韓国養豚協会（KPPA）の来日（8月27日、28日）

韓国養豚協会より関係機関と意見交換をしたいとの希望。調査団は9名（韓国

養豚協会実務者 2 名、済州島養豚協会 2 名、済州島済州島生産者 2 名、済州島政府関係者1名、メディア 1 名、通訳 1 名))。当協会と意見交換のほか、先方関心事項である(1)鹿児島黒豚の格付け基準及び(2)日本における養豚生産者への補助金その他経営安定対策について農水省、農畜産業振興機構及び日本食肉格付協会と面談。

Ⅱ 業務に関する事業

1. 改良に関する事項

(1) 登録審議会 2024 年 7 月 12 日 (金)

茨城県つくば市文部科学省研究交流センター第 1 会議室

2. 種豚の登録事業 (2024. 4. 1～2025. 3. 31)

区 分	件 数	区 分	件 数
(1) 登録事業		7) 一代雑種血統証明	1,421 頭
1) 種豚登録	4,429 頭	8) 海外合成豚証明	
2) 産肉検定	35 頭	合成豚認定	2 銘柄
3) 産子検定	6 頭	合成豚種豚場指定	2 場
4) 子豚登記	10,329 頭	合成豚血統証明	0 頭
(2) 証明事業		合成豚移動証明	0 頭
1) 血統登記	4 頭	9) 国内合成豚証明	
2) 証明書書換	8 頭	合成豚血統証明	28 頭
3) 証明書再交付	29 頭	合成豚移動証明	0 頭
4) 移動証明	408 頭	10) 肉豚証明	1,293 頭
5) 血統能力証明		11) 輸入精液証明	780 本
子豚・種豚	0 頭	(3) 認定事業	
一代雑種・ 海外合成豚	0 頭	1) 遺伝資源保存指定 種豚場認定	36 場
		2) 育種利用・防疫推 進指定種豚場認定	6 場
		3) 黒豚生産農場指定	9 場
6) 系統証明			
系統認定	21 系統		
系統維持施設指定	22 施設		
系統種豚証明	189 頭		

3. 共進会に対する褒賞

県数 11 県

共進会の数 11 件

褒賞点数 13 点

4. 情報提供及び情報公開

(1) 種豚情報総合システム (P I N S) の運営、改良情報等の提供

(2) 会員機関誌 J P P A 通信を定期的に発行

(3) ホームページへの事業計画及び事業報告の掲載等

(4) 本年度より新たに月刊誌 3 誌へ JPPA 活動報告を 4 半期ごとに掲載

Ⅲ 補助事業・委託事業等の実施

(1) 農林水産省

① 畜産生産力・生産体制強化対策事業（家畜能力等向上強化推進のうち豚）の実施

遺伝子検査の推進、産肉能力の改良推進、産肉能力データ測定機器の導入

・遺伝子検査の推進

繁殖形質遺伝子検査と分析 令和6年度 デュロック種精液 239 頭 検査を行い、他事業外で検査を行っている検査データと合わせて分析

肉質形質検査と分析 令和6年度 デュロック肉検体サンプル 146 頭について、成分検査、官能検査、関連遺伝子検査を行い、昨年度まで蓄積しているデータと併せて分析。イノシン酸関連遺伝子(カルパイン・カルパスタチン変異及びレプチン 2 変異に美味しさと強く関連の有る遺伝子変異があることがほぼ判明。)

・産肉能力の改良推進

産肉能力データ収集体制の構築

産肉データ収集強化及び効率化のための豚の登録システム PIG-PINS 開発改修

本事業を使って以下の関連会議、打ち合わせを実施

- ・10月9日(水) 令和6年度 デュロック種の遺伝子検査による改良手法打合せ(東京都中央区)
- ・2月17日(月) 第3回 育種改良・登録登録部会(東京都中央区)
- ・3月3日(月) 令和6年度 新たな認定基準策定のためのワーキンググループ(東京都中央区)

産肉能力データ測定機器の導入

- ・豚衡機 2 台
- ・リーンメーター 1 台

② 持続的生産強化対策事業推進費補助金（アニマルウェルフェア配慮型飼養管理推進事業）の実施

AW 推進委員会及びWEB セミナー開催、A4 ミニポスター・マグネットの作成

(2) (独) 農畜産業振興機構

養豚経営安定対策補完事業（種豚・精液導入、飼養管理技術向上支援のための研修・講習会開催、養豚農業実態調査、優良事例調査等）の実施

地域肉豚能力向上支援事業(種豚・精液導入、令和6年度実績)

- ・純粋種生体 185 頭
- ・純粋精液 326 ドース
- ・一代雑種雌豚 655 頭

飼養管理技術向上支援のための研修・講習会(本事業を使って実施したもの)

- ・6月25日(火) 令和6年度 中日本地区種豚登録講習会(山梨県甲府市)
- ・7月12日(金) 令和6年度 鹿児島県種豚登録講習会(鹿児島県鹿児島市)
- ・8月29日(木) 令和6年度北海道地区種豚登録講習会(北海道札幌市)
- ・9月18日(水) 令和6年度東日本地区種豚登録講習会(岩手県盛岡市)
- ・12月4日(水)・5日(木) 令和6年度西日本地区種豚登録講習会(宮崎県都城市)
- ・6月25日(火) 熊本県立熊本農業高等学校 種豚登録講習会(熊本県熊本市)
- ・8月2日(金) 埼玉県立熊谷農業高等学校 種豚登録講習会(埼玉県熊谷市)

(3) (一社) 日本畜産物輸出促進協会

品目団体輸出力強化緊急支援事業（豚肉輸出促進関連業務）の実施

- ①シンガポール：スーパーマーケット21店舗、レストラン8店舗（1月）
- ②香港：スーパーマーケット4店舗、レストラン1店舗（1月）
- ③タイ：「Japan Expo THAILAND」へ出展（2月）
- ④インバウンド向け日本産豚肉試食イベント「JAPAN PORK FESTIVAL」（11月、秋葉原）
- ⑤PR 検討委員会の開催、日本産豚肉カットガイド(日・英・中)、日本豚ロゴマーク普及ポスター(日・英・中・タイ)等

(4) JRL 事業（(公財) 全国競馬・畜産振興会）

豚の飼料利用性育種推進事業の実施

- 9月11日 (公財) 全国競馬・畜産振興会の事業監査を受検
- 12月3日 中間報告会の開催
- 2月4日 推進会議の開催

(5) 地方競馬全国協会畜産振興補助事業

豚の家畜人工授精師講習会開催支援事業について、開催場所の調整が整わず実施を見送り

IV 協議会事務局等の運営

(1) 国産純粋種豚改良協議会事務局

平成 28 年 3 月 31 日に設立された「国産純粋種豚改良協議会」の事務局を引き受け、産官民一体となって実施する国産純粋種豚の改良に参画

(2) (一社) 日本畜産物輸出促進協会

豚肉輸出協議会事務局を引き受け、産官民一体となって豚肉の輸出促進に取り組む

V 委員の受託・推薦等

(1) 公益社団法人中央畜産会理事

香川 雅彦

(2) 一般社団法人日本食肉協会理事

鋤柄 卓夫

(3) 養豚農業の振興に関する基本方針について意見を聴く会委員(農林水産省)

香川 雅彦

(4) 「家畜排せつ物の利用の促進を図るための基本方針」に係る

意見交換会委員(農林水産省)

石川 貴泰

(5) 家畜改良増殖目標畜種別研究会(豚)委員(農林水産省)

湯浅 伸子

(6) 一般財団法人畜産環境整備機構

・凝集促進剤を含む固形分の堆肥化技術開発普及事業委員

松村 昌雄

・高濃度畜産臭気脱臭技術開発普及事業委員

窪田 陽平

・汚水浄化施設最適管理支援技術実証普及事業委員

山本 孝徳

(7) 公益社団法人畜産技術協会

・畜産におけるアニマルウェルフェアの普及推進豚検討会検討委員

塩田 佐和子

○ 要請活動等

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

日付	内容	活動及び要請先	活動対応者
5 月 15 日	野生イノシシ対策の強化に関する要望	伊藤信太郎環境大臣	香川会長、塩澤代行、石川筆頭、岡部副会長、鋤柄事務局長、塩田計 6 名
5 月 31 日	豚熱等の発生防止に関する緊急要請	坂本哲志農林水産大臣	香川会長、塩澤代行、鋤柄事務局長、遠藤主任 計 4 名
5 月 31 日	養豚議連役員緊急要請報告	森山会長、葉梨幹事長、井野事務局長、神田事務局次長	
6 月 6 日	2024 年度 JPPA 通常総会開催挨拶	養豚議連国会議員 87 名	香川会長、石川筆頭、鋤柄事務局長、遠藤主任 計 4 名
6 月 28 日	2024 年度 JPPA 通常総会出席お礼挨拶	養豚議連国会議員および農水省	香川会長、石川代行、山本筆頭、遠藤主任 計 4 名
7 月 10 日	豚青懇話会と JPPA 青年部会との意見交換会	武部議員、鈴木議員、井野議員、宮路議員、神田議員、藤木議員 計 6 名	青年部 佐竹理事、石渕理事、服部青年部会長 他 8 名 事務局 鋤柄専務、高野係長、遠藤主任 計 14 名
7 月 18 日	農水省幹部異動挨拶	農水省畜産局	香川会長、石川代行、山本筆頭 他 9 名
8 月 26～27 日	養豚議連要請内容説明	森山会長、葉梨幹事長 江藤総合農林政策調査会長 他 12 名	香川会長、石川代行、山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 5 名
8 月 27 日	令和 7 年度に向けた養豚政策に関する提案（要請）	総合農林政策調査会、農林部会、農政推進協議会 合同会議	香川会長、山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 4 名

11 月 25 日	令和 7 年度予算に向けた養豚に関する提案（要請）	江藤拓農林水産大臣	香川会長、石川代行、山本筆頭、中岡副会長、岡部副会長、菅谷副会長、山口副会長、竹延副会長、福田副会長、宝尺副会長、鈴木監事、鋤柄専務、海老原係長、遠藤主任 計 14 名
12 月 13 日	令和 7 年度養豚対策・予算に関する要請	自民党 畜産・酪農対策委員会	香川会長、石川代行、山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 5 名
12 月 13 日	令和 7 年度養豚対策・予算に関する要請	公明党 農林水産部会	山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 3 名
12 月 23 日	令和 7 年度農林関係予算・農林関係税制改正・大臣折衝にかかる激励会	総合農林政策調査会・農林部会・農政推進協議会合同会議	香川会長、鋤柄専務、遠藤主任 計 3 名
12 月 24 日	自民党養豚議連役員年末お礼挨拶 畜産価格申渡しお礼挨拶	葉梨幹事長ほか 自民党 畜産酪農対策委員会・農林合同会議	香川会長、山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 4 名
12 月 25 日	畜産価格決定お礼挨拶 農水省年末挨拶 農林関係予算・大臣折衝に係る結果報告	日本の畜産ネットワーク 農林水産省 自民党 農林合同会議	香川会長、鋤柄専務 計 2 名
2025 年 1 月 10 日	江藤拓農林水産大臣表敬訪問、面談	日本の畜産ネットワーク	香川会長、鋤柄専務 計 2 名
1 月 30、31 日	自民党養豚議連役員意見交換	森山会長、坂本副会長、葉梨幹事長、井野事務局長、神田事務局次長	香川会長、石川代行、山本筆頭ほか 13 名

2 月 10 日	自民党養豚議連役員意見交換	森山会長、坂本副会長	鋤柄専務、遠藤主任 計 2 名
2 月 12 日	自民党養豚議連役員意見交換	築和生自民党畜・酪農対策委員長	鋤柄専務
2 月 14 日	自民党養豚議連役員意見交換	宮下一郎自民党総合農林政策調査会長	鋤柄専務
2 月 18 日、19 日	水田政策の見直しに際し飼料用米の生産及び利用への支援強化を要請	江藤拓農林水産大臣 農林水産省 渡邊次官、長井官房長ほか 11 名	香川会長、石川代行、山本筆頭、長友理事、海老原係長、遠藤主任 計 6 名
3 月 11 日	自民党養豚農業振興議員連盟総会 養豚農業の振興に係る提案（要請）	森山会長、坂本副会長、葉梨幹事長、井野事務局長ほか 21 名	香川会長、石川代行、山本筆頭ほか 24 名
3 月 12 日	自民党養豚農業振興議員連盟総会開催 お礼、ご挨拶	森山会長ほか 11 名	香川会長、石川代行、山本筆頭、鋤柄専務、遠藤主任 計 5 名